

社会変化 Society5.0の推進

・サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムによって開かれる「Society5.0」の実現に向け、全国的な取組がすすめられている。大阪市においても「大阪モデル」のスマートシティの確立を促進するためスーパーシティ構想を実現し、人口減少、超高齢化社会への対応をめざす。

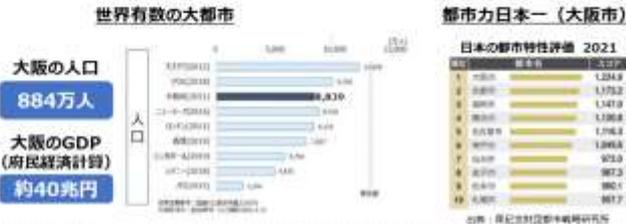
【大阪府・大阪市スーパーシティ構想に関する国への提案（抜粋）】

なぜ、大阪はスーパーシティをめざすのか

～データ駆動型社会の実現により全国都市のデジタル化をリード～

1 世界有数の都市・大阪

圧倒的な人口集積と、世界有数のグローバル都市・大阪において、唯一無二の日本を代表するスーパーシティをめざす



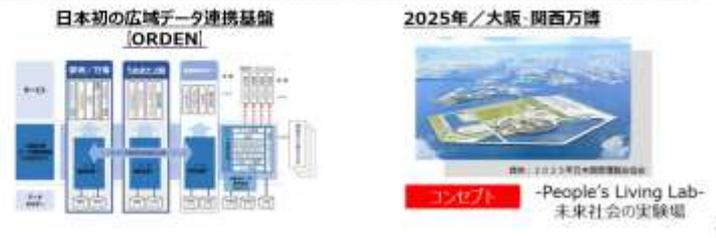
2 大都市部におけるグリーンフィールドで道筋

グリーンフィールドで、いち早く、本格的なスーパーシティを実装し、次世代サービスの全国展開に道筋を創る



3 全国都市のデジタル化をリード

データ駆動型スーパーシティの実装と、未来社会を実験場としての万博レガシーの継承により、アフターコロナの全国都市のデジタル化をリード



「健康といのち」をテーマに住民QoLを向上させる先進的サービスを展開
～2つのグリーンフィールドで3つのプロジェクトを展開、大阪全体のブラウンフィールドへ拡張～

データで拡げる「健康といのち」がテーマ

2023年～
【夢洲コンストラクション】
1. 建設工事現場内の移動
2. 建設工事参加者の健康
3. 建設作業員の安全・健康管理
の3次元可視化を推進

2024年～
【うめきた2期】
【中核機能のカーブ】
ライフデザイン・インベージョン

2025年
【大阪・関西万博】
【テーマ】いのちの未来 未来社会のデザイン
【サブテーマ】
Solving Lives (生活課題解決) / Empowering Lives (社会課題解決) / Connecting Lives (未来社会)

スーパーシティと万博レガシーを継承

大阪全体・全国への波及

めざすは住民QoLの向上
【健康寿命の延伸】へ

スーパーシティと万博レガシーを継承し、未来社会の実現

2025年 大阪・関西万博を機に“豊かな未来社会”を実現

大阪・関西万博を機に、ブラウンフィールドはアジャイルに進化させる

フェーズ1 2024年 夢洲万博

フェーズ2 2025年 大阪・関西万博

フェーズ3 2026年 大阪・関西万博

【健康】
健康寿命が延伸し、豊かに暮らすことのできる、未来社会

【経済】
AI等による個別最適化ソリューション
データ駆動による高度な生産性向上
豊かで人が笑顔あふれる未来社会を築き出すことのできる、未来社会

【生活】
高齢者や障害者など、誰もが安心して暮らすことのできる、未来社会

【環境】
持続可能な未来社会の実現

【社会】
多様な価値観を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現

【文化】
多様な文化を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現

【教育】
多様な価値観を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現

【スポーツ】
多様な価値観を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現

【その他】
多様な価値観を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現

出典：大阪府・大阪市スーパーシティ構想再提案資料（2021年10月15日）大阪府・大阪市

社会変化 ICT活用の機会増加

- ICTは農業や医療、教育、観光、建設・土木分野の分野で積極的に導入が進められており、**造園分野においても、管理、施工の分野でICTの活用**が増えてきている。
- また、位置情報や人の行動履歴、消費行動等に係るいわゆる**ビッグデータの効率的な収集・共有が期待**される。

【「TeamViewer フロントライン」を活用した遠隔支援】



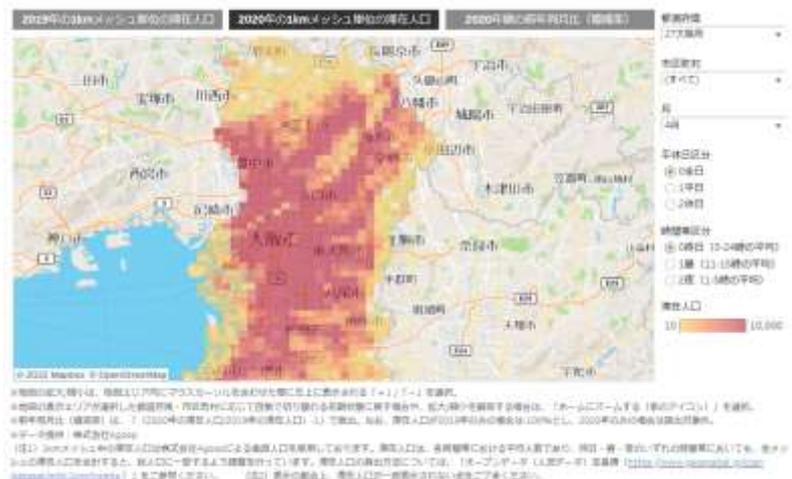
出典：Motto AR HP 日比谷アメニスの取組

【NFCタグを利用した街路樹の情報管理システム】



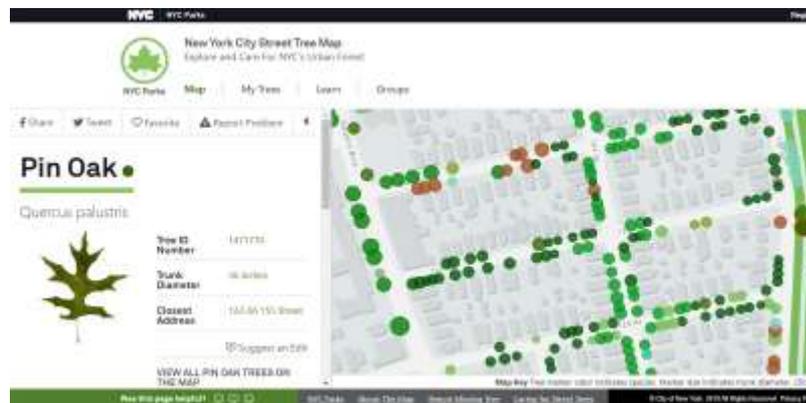
出典：大阪大学 大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻 矢吹 信喜教授研究室

【全国の人流オープンデータ（1kmメッシュ）】



出典：G空間情報センター（国土交通省政策統括官）

【GIS（地理情報システム）を使ったニューヨークの街路樹MAP】



出典：（一社）街路樹診断協会HP

みどりを活用した取り組み事例

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ 実験一覧



実験番号	事業者名	テーマ	取組内容
1	PerceptIn Limited	テーマ① (AR/AR)	・自動運転車を活用した無人タクシーサービス
2	株式会社NTTドコモ	テーマ① (AR/AR)	・自動運転車・パーソナルモビリティシェアリングを機軸として活用したモビリティサービス
3	凸版印刷株式会社	テーマ② (AR/AR)	・モビリティ（自動運転）と連携したVR技術による歴史体験・解説サービス
4	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク	テーマ② (AR/AR)	・AR技術を活用した歴史体験・解説サービス
5	凸版印刷株式会社	テーマ③ (ドローン)	・ホーミングARやデジタルサイネージを活用した情報発信
6	ブルーインベーション株式会社	テーマ③ (ドローン)	・ドローンのプロダクティング機能を活用したドローン技術に係る人材育成
7	国際航業株式会社	テーマ④ (ドローン)	・ドローン等を活用した公園施設管理情報システムの構築
8	NTTコムウェア株式会社	テーマ⑤ (ドローン)	・モビリティ（自動運転）やドローン等と取得される画像データを用いたAI画像解析によるインフラ設備のシステム構築
9	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク	テーマ⑤ (ドローン)	・ドローンを用いた空撮によるデータ取得・クラウドソリューションによる自動履歴管理
10	日本電気株式会社	テーマ⑥ (ドローン)	・カメラで得られる画像やWi-Fiセンサーを活用した人流解析
11	西日本電信電話株式会社	テーマ⑦ (ドローン)	・各実験で取得されるデータを収集・統合・分析するデータプラットフォーム

国営平城宮跡歴史公園は、国営公園を舞台としてAIやIoTなどの新技術を活用し、公園の抱える課題の抜本的な解決や、公園利用者サービスの創出などによる一層の魅力向上を目指す“パークスマートチャレンジ”に取り組んでいます。

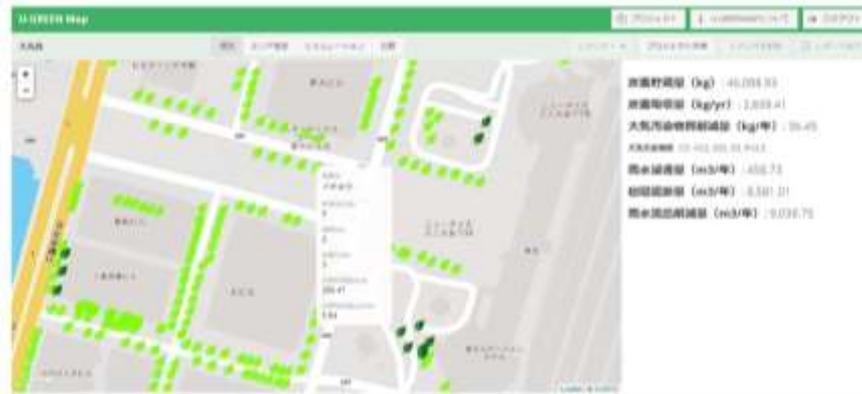
平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ

平城宮跡歴史公園（奈良県奈良市）は、国営公園を舞台として、AIやIoTなどの新技術を活用し、革新的な公園サービスの創出などを実現するとともに、奈良のスマートシティ実現を目指す「パークスマートチャレンジ」に取り組んでいます。



《平城宮跡歴史公園におけるスマートチャレンジ》

出典：国営平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ、NECプレスリリース「平城宮跡歴史公園でローカル5GやMRを活用した新たな観光体験の実証実験を実施」



樹木が持つCO2の吸収効果を数値化することで、カーボンニュートラルの実現や都市環境問題の対策に向けて有効活用するための、みどり生態系サービス評価システム『U-GREEN』（Urban Green Resource and Effect Evaluation）のサービスを開始（東邦レオ株式会社）

《みどりの生態系サービス評価システム》

出典：東邦レオ(株)プレスリリース「樹木のCO2吸収効果の数値化およびシミュレーションを可能にする「みどり生態系サービス評価システム」を開発

みどりに求められる役割の変化

新しい技術を活用したみどりの創造、みどりを活かした技術開発、社会実験の展開

イノベーションを生み出す場としての役割

市民への情報提供ツールとしてのLINE活用
(福岡市 LINE Fukuoka)

友だちになれば、
日々のくらしがぐーんと便利に!

福岡市
LINE 公式アカウント

「福岡市LINE公式アカウント」を「友だち追加」すると、防災、こま出し、子育て、通勤・交通案内、イベントなど、自分が選んだ情報を受け取ったり、自分なりの手続きを手軽に調べたりすることができます。

また、道路ごみの分別情報や、道路・河川・公園の不具合などの通報ができます。簡単、ご利用ください。

道路や公園の不具合を市に知らせる

【通報の具体例】

- 道路の舗装が破損している
- 道路の防護柵が壊れている
- 公園の遊具が壊れている

出典：福岡市HP「福岡市LINE公式アカウント」

アプリを活用した縄文バーチャル体験
(下野谷遺跡公園の現地で楽しむコンテンツ)

アプリ使用のイメージ画像

縄文クイズ

出土した土器のCG

出典：西東京市HP

公園へのデジタルサイネージ設置（豊中市千里中央公園）

デジタルサイネージの機能

- ランニングの参考となるペースメーカー
- ウォーキングやランニングの走行距離やタイムの計測
- 広告、公益情報の発信
- 防犯カメラ
- フリーWi-Fi

噴水前のデジタルサイネージ

デジタルサイネージ (アプリ版)

出典：豊中市HP「デジタルサイネージを活用した健康づくり支援実証実験をスタート」

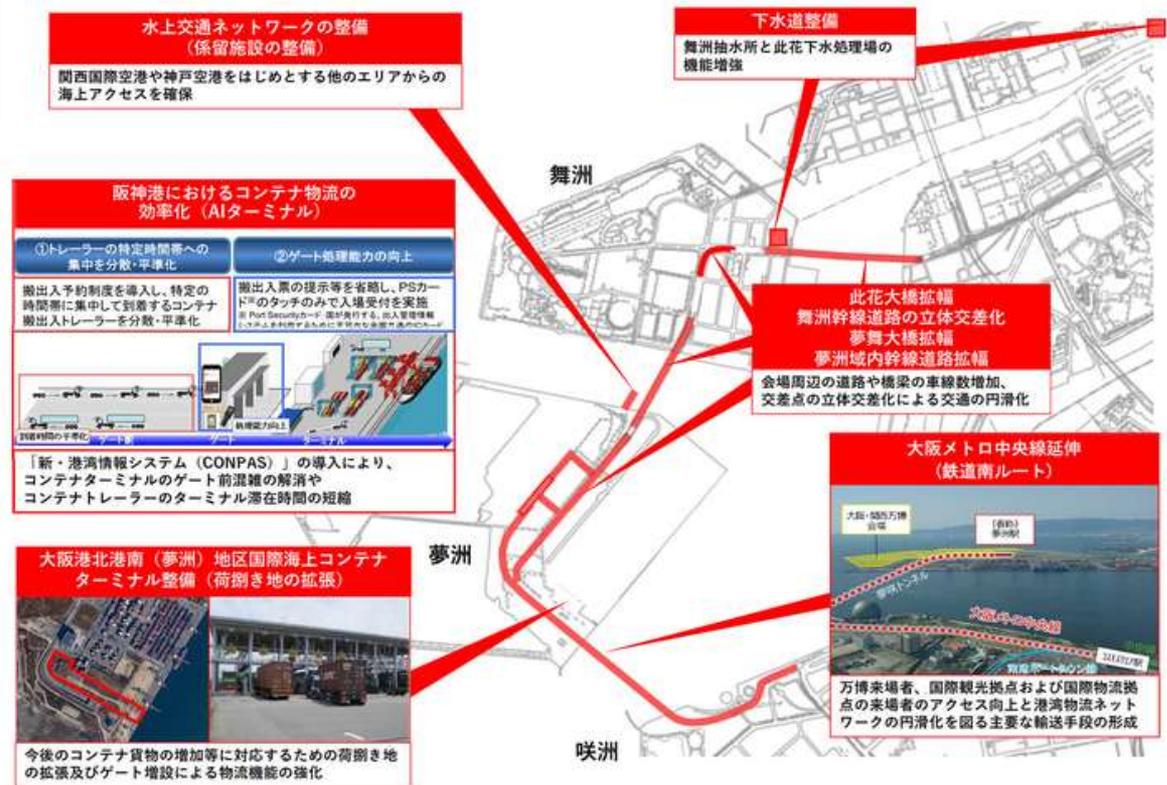
G. 新しい開発インパクト、官民連携

動向 2025大阪・関西万博の開催を契機とした大阪の魅力発信

・2025年に夢洲で開催予定の「大阪・関西万博」は「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」および「日本の国家戦略Society5.0の実現」をめざしている。万博には人・モノを呼び寄せる求心力と発信力があるとされ、**万博開催時・開催後も魅力ある大阪を内外に発信することが求められる。**

【2025大阪・関西万博会場周辺のインフラ整備】

《2025大阪・関西万博》
 期間：2025年5月3日～11月3日 185日間
 テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン
 約2,800万人の来場者と、約2兆円の経済効果が見込まれている。



◆会場面積は、155ヘクタール。
 (会場中心部にバビロンエリアを設け、南側には水面、西側には緑地を配置。)



提供：2025年日本国際博覧会協会

出典：国際博覧会推進本部資料